

山梨県子ども計画（案）策定に係るアンケート調査について

資料3-2

No	区分	調査項目（案）	回答対象	回答	回答内容（案）
1	回答者属性	回答者（父親・母親）		単一	父 母
2	回答者属性	居住市町村名		単一	27市町村
3	回答者属性	現在の市町村での居住年数		単一	1年未満、3年未満、6年未満、6年以上
4	回答者属性	婚姻状況		単一	未婚、死別、離別、既婚（婚後3年未満）、既婚（婚後5年未満）、既婚（婚後7年未満）、既婚（婚後10年未満）、既婚（婚後10年以上）
5	回答者属性	父年齢		単一	19歳以下、20歳～50歳までは5歳刻み
6	回答者属性	母年齢		単一	同上
7	子どもの人数	子どもの人数		単一	1人、2人、3人、4人、5人、6人以上
8	子どもの人数	子どもの人数は希望人数以上となっているか		単一	なっている、なっていない
9	子どもの人数	子どもの人数が希望以上になっていない理由	該当者のみ	単一	まだ出産予定、お金、職場環境、自分の生活、住宅事情、高齢、精神的負担、肉体的負担、配偶者の協力不足、希望しているができないなど
10	回答者属性	子どもの年齢		単一	【子どもの人数分確認】0～18まで選択
11	育休実績	母親の育休取得期間（全ての出産に当たっての合計）		単一	なし、1ヶ月まで、3ヶ月まで、6ヶ月まで、1年まで、2年まで、3年以上
12	育休実績	父親の育休取得期間（全ての出産に当たっての合計）		単一	なし、1ヶ月まで、3ヶ月まで、6ヶ月まで、1年まで、2年まで、3年以上
13	貧困問題	父年収（手取り・額面）		単一	0～1,000万円で100万円刻み
14	貧困問題	母年収（手取り・額面）		単一	同上
15	貧困問題	月あたりの食費 ※学校等の給食費分は除いた分を聞く		単一	1万円以下から1万円単位で20万円まで
16	回答者属性	父職業		単一	自営・農林漁業、自営・商工サービス業、会社員、公務員、パートタイマー・派遣、家内労働、失業中、学生、無職
17	回答者属性	父の土日勤務状況	該当者のみ	単一	ほぼ毎週、割と頻繁（30～90%）、月に数日（6～29%）、ほぼない（0～5%）
18	回答者属性	父の18時以降の勤務状況	該当者のみ	単一	ほぼ毎日、頻繁にある（30～90%）、月に数日（6～29%）、ほぼない（0～5%）
19	回答者属性	母職業		単一	自営・農林漁業、自営・商工サービス業、会社員、公務員、パートタイマー・派遣、家内労働、失業中、学生、無職
20	回答者属性	母の土日勤務状況	該当者のみ	単一	ほぼ毎週、割と頻繁（30～90%）、月に数日（6～29%）、ほぼない（0～5%）
21	回答者属性	父の18時以降の勤務状況	該当者のみ	単一	基本は夜間、交代制で夜間勤務あり、基本はない
22	回答者属性	介護が必要な家族・親族の有無		単一	同居している 別居している いない
23	子育て状況	子どもの世話の夫婦における分担状況		単一	専ら母、主に母で父手伝う、母も父も同じように行う、主に父で母手伝う、専ら父
24	子育て状況	家事の夫婦における分担状況		単一	同上
25	子育て状況	継続的に受けている子育て支援の有無		複数	子どもの相手・預かり、送り迎え、食事支援、家事支援、金銭支援、物資支援、ほとんどない
26	子育て状況	子育て支援をだれから受けているか	該当者のみ	複数	子どもの祖父母、祖父母以外の親族、公的サービス、民間有料サービス、民間無料サービス、その他
27	主観的評価	居住地域は子育てがしやすい環境だと思うか		単一	はい いいえ
28	主観的評価	子育てがしやすい環境だと思わない理由	該当者のみ	複数	
29	主観的評価	社会から支えられていると感じるか		単一	はい いいえ
30	主観的評価	社会から支えられていると感じない理由	該当者のみ	複数	
31	主観的評価	居住地域は子どもが十分能力を伸ばせる環境が整っているか		単一	はい いいえ
32	主観的評価	能力を伸ばせる環境が整っていないと思う理由	該当者のみ	複数	
33	主観的評価	子育てについてどのように感じていますか。		単一	楽しさしか感じない 楽しさを感じることも多い 同じくらい 辛さや負担を感じることも多い 辛さや負担しか感じない わからない その他（ ）
34	主観的評価	楽しさを感じるのはどんな時ですか		複数	

No	区分	調査項目（案）	回答対象	回答	回答内容（案）
35	主観的評価	辛さや負担を感じるのはどんな時ですか		複数	
36	主観的評価	不安に思っていることはあるか		複数	右の一覧参考（保育園への預け、小学校の質、仕事との両立、子どもが学校の学びについていけるか・・・等も追加）
37	待機児童ゼロ	希望した時期に希望した保育園等を利用できたか		単一	利用を希望していない、利用できた、育児休業期間を調整するなどすることで利用できた、利用できなかった、その他
38	待機児童ゼロ	利用した保育園等の希望状況と満足度	該当者のみ	単一	第1希望に入所した、第1希望ではないが不満はない、第1希望ではなく不満があった
39	待機児童ゼロ	どのような部分に不満を感じましたか	該当者のみ	複数	送迎に不便、保育の内容、第1希望ではやっているサービスをやっていないものがある など
40	レスパイト	夜間も預かってくれる保育サービスの利用希望		単一	利用したい、利用しようと思わない
41	レスパイト	利用しようと思わない場合 その理由		複数	
42	レスパイト	ベビーシッターや家事代行などのサービスの利用希望		単一	思う 思わない
43	レスパイト	利用したいと思わない理由		複数	
44	孤立防止	子育てについて気軽に相談できる人の有無		単一	いる いない
45	孤立防止	気軽に相談できる人がいる場合、それはだれか	該当者のみ	複数	妻・夫、親、友人、保育園・幼稚園の先生、学校の先生、親族、職場の人、医療機関の人、市町村保健師、地域子育て支援拠点等公的施設の人、近所の人、その他
46	体験格差	これまで子どもにどのような体験をさせているか		複数	県外への旅行（年1回以上）、宿泊を伴う旅行（年1回以上）、スポーツ・運動系の習い事、文化芸術系の習い事、定期的な自然体験活動、定期的な社会体験活動、定期的な文化体験活動、学習塾、習字、そろばん、通信教育、プログラミング、語学教育
47	体験格差	子どもに体験させたいと思うが、実現が難しいと思うこと		複数	県外への旅行（年1回以上）、宿泊を伴う旅行（年1回以上）、スポーツ・運動系の習い事、文化芸術系の習い事、定期的な自然体験活動、定期的な社会体験活動、定期的な文化体験活動、学習塾、習字、そろばん、通信教育、プログラミング、語学教育
48	体験格差	実現が難しいと思う理由はなにか	該当者のみ	複数	経済的理由 こどもの時間的理由 親の時間的理由 近くにそうした環境がない など
49	体験格差	希望する（理想の）子どもの最終学歴		単一	中学、高校、短大・専門学校、大学以上
50	体験格差	子どもの希望（理想）最終学歴実現にあたっての課題の有無		単一	ある ない
50	体験格差	子どもの希望（理想）最終学歴実現にあたっての課題は何か	該当者のみ	複数	受験・入学資金 学費 就学中の生活費 入学するための学力 その他
51	施策認知度	次のうち知っている公的支援制度はあるか		複数	就学援助制度、高等学校等奨学給付金、高等学校等入学準備サポート、生活保護、生活福祉資金貸付金、母子父子寡婦福祉資金貸付金、スクールソーシャルワーカー活用事業、放課後子ども教室、放課後児童クラブ、地域子育て支援拠点、一時預かり、ファミリーサポートセンター、産前産後ケアセンター、ひとり親家庭等日常生活支援事業、ひとり親家庭医療費助成事業、母子父子家庭自立支援給付金、ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業、母子家庭等就業・自立支援センター事業、チャレンジマザー就職支援事業、自立支援員によるひとり親家庭等の相談、自立相談支事業
52	施策利用実績	次のうち使ったことのある公的支援制度はあるか		複数	就学援助制度、高等学校等奨学給付金、高等学校等入学準備サポート、生活保護、生活福祉資金貸付金、母子父子寡婦福祉資金貸付金、スクールソーシャルワーカー活用事業、放課後子ども教室、放課後児童クラブ、地域子育て支援拠点、一時預かり、ファミリーサポートセンター、産前産後ケアセンター、ひとり親家庭等日常生活支援事業、ひとり親家庭医療費助成事業、母子父子家庭自立支援給付金、ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業、母子家庭等就業・自立支援センター事業、チャレンジマザー就職支援事業、自立支援員によるひとり親家庭等の相談、自立相談支事業
53	施策満足度	使用したことのある公的支援制度に関する満足度	該当者のみ	単一	満足した 概ね満足した どちらとも言えない あまり満足しなかった 満足しなかった
54	その他	自由記述		記述	記述式